

2026(令和8)年度 島ヶ原中学校マニフェスト

校長 板橋 誠 啓

《 学校教育目標 》

「人権尊重の精神に徹し、伝統を継承するとともに新しい時代を創造し、未来に向かって力強く生きていく子どもの育成」

《 めざす生徒像 》

- 自律** 自ら考え、判断し、行動する生徒
- 尊重** 違いを理解し、人を尊重する生徒
- 共生** 自律する力と尊重する力を基盤にして、他者と共に豊かな未来や新しい社会を創っていく生徒

《 努力目標及び具体的な取組 》

課 題	具 体 的 な 取 組	数値目標 (□生徒、■保護者の評価)
【学力】 一人一人の学びを保障する授業づくり	○互いに聴き合い、伝え合うことを大切にした「学び合う授業」を視点とした授業改善に努めます。 ⇒「めあて」と「振り返り」の関連を意識した設定 ⇒「ペア学習・グループ学習」を取り入れた授業 ⇒家庭学習時間 平日2時間以上、休日4時間以上 ⇒家庭学習や読書を工夫して行う習慣づくり	□「授業がわかる」90% □「授業中は友だちの意見をよく聴いている」95% □家庭学習定着率60% □「自分に合う家庭学習の方法を考え、工夫して行っている」60%
【人権】 人権・生命の尊重を基盤とした豊かな心の育成	○自分の生き方や考え方を見つめ、思いを伝え合う場面を大切にします。 ⇒信頼関係づくりを基盤にした集団づくりに努め、自尊感情の向上や自信を育む指導 ⇒全校人権集会の年間2回以上の実施 ⇒全職員で連携した教育相談の実施	□「自分のことが好き」80% □「差別やいじめのない学校にしようとしている」90% □「毎日、楽しく充実して過ごしている」90%
【キャリア】 「なりたい自分」を描き、最後まで粘り強くやり抜く生徒の育成	○コミュニケーションの向上を図るとともに、夢や目標に向かって他者と協働しながら、生活する力を育てます。 ⇒職場体験学習・いのちの育み教室・地域校外学習 ⇒島ヶ原小学校と連携した「主体的・対話的で深い学び」を視点にした研修	□「授業中に、話し合って自分たちで発見したと思えることがある」90% □「将来の職業について考えられた」90% □「困ったときに相談できる人がいる」90%
健康・安全教育の推進	○生徒の生活状況を把握し、指導に活かします。 ⇒「健康チェック」と定期的「生活リズムチェック」 ⇒校医・学校歯科医・学校薬剤師との連携による保健指導 ○教育相談や学級指導での規範意識の育成。	□「基本的な生活習慣ができている（睡眠時間の確保、朝食をとる）」90% □「学校生活に必要な約束や決まりを守って生活している」90%
家庭・地域とともにある学校づくり	○家庭・地域とのつながりを大切にし、開かれた学校づくりを進めます。 ⇒「学校だより」の発行や校区回覧、ホームページの充実 ⇒職場体験学習・地域学習	■「教育目標や学級の方針をわかりやすく伝えている」90% ■「学校は、家庭連絡や情報提供を積極的に行っている」90%